

第 5 7 回公共施設等総合管理計画 策定推進本部		日時	令和 8 年 7 月 2 9 日（水） 9：23～9：30	場所	庁議室
出席者 （16人）	白井市長、神山副市長、古橋副市長、大熊教育長 梅原企画財政部長、郷古公共施設マネジメント推進担当課長（堤庁舎建設等担当部長代理）、鈴木総務部長、富田防災安全担当部長、深澤市民部長、今井環境部長、高橋福祉保健部長、根本子ども家庭部長、田部井都市整備部長、大澤学校教育部長、平野生涯学習部長、伏見議会事務局長				
欠席者	なし				
事務局	黒澤保育課長、松本保育係長、企画政策課企画政策係 富岡主任				
議題	1 小金井市立保育園の施設更新について				
資料	1 小金井市立保育園の施設更新について 2 わかたけ保育園 構造体調査結果のまとめ				
（進行：市長）					
【議題 1】 小金井市立保育園の施設更新について					
（本件については、保育施設部会事務局の保育課が説明を行った。）					
○ 令和 7 年度に小金井市立保育園の在り方に関する方針を策定し、市立保育園の 2 園を廃止し、3 園を維持することとなった。					
○ 令和 9 年度 9 月末までにわかたけ保育園、小金井保育園、けやき保育園の 3 園にかかる施設更新について調査し方向性を決定する予定であり、これまでの部会の経過と、優先して検討を行っているわかたけ保育園の施設更新の方向性について報告する。					
○ 第 1 回保育施設部会は、全体のスケジュールの確認と、わかたけ保育園の施設更新に係る仮園舎候補地について意見交換を行った。この時点では、建て替えか、改修かといった更新の方針は決まっていないものの、いずれにしても大規模な工事になるため、 <u>仮園舎等</u> の対応が必要となることを前提として複数候補について検討を行い、第 2 回同部会では、わかたけ保育園の構造体調査結果の共有と、それを踏まえて施設更新案についての共有を行った。					
○ 結果、わかたけ保育園については長寿命化ではなく建て替えを前提とし、施設更新については複数案を比較検討した結果、コスト的面、敷地確保の容易さの優位性等を総合的に判断し、現敷地内での施設更新を第一優先とし、今後の検討を進める。					
○ 今後のスケジュールは、本年 9 月以降に施設更新の方向性について施設利用者のアンケートやワークショップ等により市民意見の聴取を予定している。					
【関連質疑等】					
○ 今後の保育園への入園者数の推移もあるが、公共施設マネジメントを推進している自治体においては軽量鉄骨のプレハブ型にして 20 年間リースする等の工夫を行っているところもあるため、構造や手法について検討する必要があるのではないかと。 →構造や P F I などの手法については、今後検討する。					
— 以上で、会議終了 —					